

雨などの水滴が表面に濡れ広がることで  
親水膜を形成し、セルフクリーニング効果による  
防汚性、視認性の向上が期待できます

フッ素フリー

環境対応

### 特徴

- 防汚による外観および視認性の向上
- 超親水性（初期接触角 $10^{\circ}$ 以下）
- 長期間の性能維持
- 高温高湿環境への耐久性

### 想定シーン

- ✓ モビリティ（自動車、鉄道、船舶）
- ✓ 建材（窓ガラス、鏡、ソーラーパネル）
- ✓ 光学機器（メガネ、センサー、分析機器）
- ✓ 道路交通（標識、信号、安全設備）  
など

### ◆適用基材◆

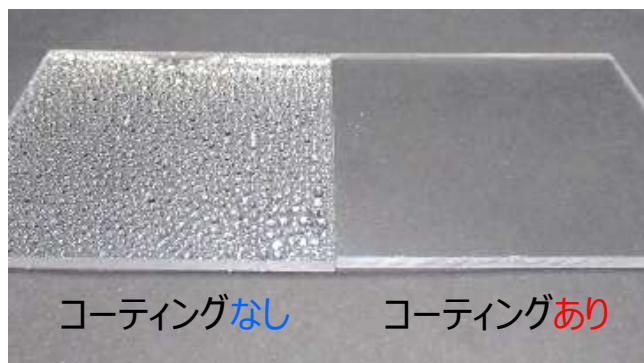
PC	ガラス
○	○

※グレードによっては密着性に差が出る場合があります

### ◆被膜特性◆

項目	評価結果
材料構成	1液
推奨塗膜厚み（nm）	150～500
初期接触角	$6\sim 10^{\circ}\times 1$
環境安定性 （ $85^{\circ}\text{C}100\%\text{RH}\times 1000\text{h}$ ）	接触角 $10^{\circ}$ 以下※1
膜硬度（鉛筆硬度）	6H（ガラス塗布の場合）※1
屈折率	1.32※1
透過率（波長400-700nm）	+3.4%※2
防汚性（土木用防汚材料Ⅲ種）	適合※3

### 霧吹きで水を噴霧（基材PC）



### 防汚効果検証（基材PC）

（カーボンブラックを付着させた板に水を噴霧※10sec）



### ◆製品構成◆

項目	主剤
主成分	アモルファスシリカ
外観	無色透明液体

※希釈溶剤：IPA（イソプロピルアルコール）、1P2P（プロピレングリコールプロピルエーテル）

※塗布方法：スピンコート、バーコート、スプレーコート、ディップコート、手塗りなど

※乾燥条件： $90^{\circ}\text{C}15\text{分}$  or 常温24時間（指触30分間以降）

※1 塗膜厚み：300nm

※2 PC基材へ300nm両面塗布を行った場合の分光透過率測定結果

※3 防汚材料評価促進試験：土木用防汚材料Ⅲ種（土木研究センター）